

ここひろ 通信

令和2年7月号



ここひろ青梅

東京都青梅市藤橋2-614-18

TEL: 0428-78-2455 (居宅・訪問)

東京都青梅市東青梅4-17-42 柚木沢ビル1F

TEL: 0428-23-8220 (用具)

地域ケアサポート館 福わ家・小規模多機能ホーム

東京都青梅市藤橋2-614-18

地域ケアサポート館 福わ家・グループホーム

東京都青梅市藤橋2-614-6

TEL: 0428-78-2100

地域ケアサポート館 福ら笑(ふらわー)

小規模多機能ホーム・グループホーム

東京都羽村市川崎1-7-8

TEL: 042-555-6678

利用者さんがくれた

やさしさ



「お～。お前も大変だな。こっち来てみろ。叩いてやっか～。」

普段は寡黙で、たまにご立腹されることもあるOさん。

しかしこのやさしさが、私たちの心を癒してくれます。

【青梅市東青梅】地域ケアサポートステーション ここひろ青梅

ここひろヘルパー 全大会

ひろっぴー
からの手紙

冷たいデザートがおいしい季節 ☁️🌧️ いかがお過ごしでしょうか？

さて 新型コロナウイルス 緊急事態宣言も解除され、新事務所で全大会を行いました。

久しぶりに集まったヘルパーさん つもる話もありますが、... マスク着用で！

課題は 「感染症と介護記録」

コロナウィルス対応 チェックリストの記入 利用者さん 家族との関わり方の再確認。

そして普段は夜開催の全大会ですが新事務所 昼間の福わ家の雰囲気を見ていただきました。

スタッフ紹介では 新しいクラークスタッフ そして私、村山、4月よりここひろ青梅サービス提供責任者をやらせて頂いています。まだまだ不慣れなためご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、

どうかご指導のほどよろしくお願い申し上げます。今年も後半に入り気を引き締めてまいります。どうぞ

明るい毎日を過ごせますように(人 ◡̷ ◡̷)

心のひろば 村山

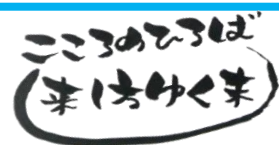


訪問看護ステーション合同会社 おれんじ

おれんじ農園紹介 今年、事務所の空き地を利用して畑を開拓しました

(写真) 菱山看護師の農業知識、体験を活かし伝授された畑です。かぼちゃ、トウモロコシ、枝豆、オクラ、しし唐、里芋などなど、育てています。収穫祭を迎える頃に福わ家や福ら笑の皆さんに食べてもらえたらと思っています。

おれんじ 中野



小規模多機能型居宅介護でなにを

小規模多機能型居宅介護（以下、小多機）は2006年の介護保険制度の改正の際、究極の在宅サービスとして誕生しました。当法人は2006年の9月より青梅市藤橋でスタートしたのですが、なんと東京都全域では4番目、東京都下（市部）では初めてということもあり地域のパイオニアとして活動してきました。現在私は全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会の理事や、東京都小規模多機能型居宅介護協議会の代表を務めており、小多機に関しては並々ならぬ思いで取り組んでいます。

さて、その小多機で私はいったい何をしたいのだろう。

当法人の原点は訪問介護にあります。いわゆるヘルパーの派遣です。2000年の法人立ち上げ時は私自身も訪問介護員として利用者さんのお宅訪問をし、入浴の介助やお食事作りなどをしていました。「長年住んできたこの家にずっと居たいねえ」「お友達が心の支えなのよ」「この窓から見る庭が好きなの」などの声を聴くたびに、この方たちが在宅で暮らし続けたいと願うのなら、僕がその願いを必ず叶えようと心に誓ったものです。私はやっぱり在宅介護を応援したいのだと思います。それを叶えるのが小多機なのだろうか。次号へ

心のひろば 代表 井上信太郎

【青梅市藤橋】地域ケアサポート館・福わ家
小規模多機能ホーム/グループホーム



いっぱいきゅうりが
とれた～！
ハイ チーズ！！



鬼は外！ふくわ～うち



「私か弱くって切
れないのや」

「俺もか弱いけど手
伝ってやるよ（笑）」



テーブルの下も
きれいにね☆



七夕の飾り付けなんてど
れくらいぶりだろっ



【羽村市川崎】地域ケアサポート館・福ら笑
小規模多機能ホーム/グループホーム

笑 う門に 来たる 福

木鉢大活躍!!

毎日はっきりしないお天気の中、みなさまにおかれましては変わりなくお元
気でお過ごしのことと思います。

去る6月6日福ら笑では、利用者さんが“そば”を打って下さり、夕食に振舞って
くださいました。そばを打って下さった方は普段腰を曲げながらやっと歩い
ているような方ですが、その日は朝からそば打ちのことで頭がいっぱいの様
子。そば粉をこねる時は顔を真っ赤にして汗をかき、普段みたことのない昔
を思わせる様な表情をしていました。

また、6月27日には1F・2F協同で“ゆでまんじゅう”を作ってみました。「私の
田舎では丸かった」「私の方は“おやき”みたいに薄くしてたわよ」「え？お饅
頭を茹でるの？」と驚いていた方も居ました。

今後はご近所の方々もお誘いし、1～2か月に一度のペースで色々な物作りに
挑戦してみましょう。と皆さんとお約束をしました。



そば打ち



そば完成



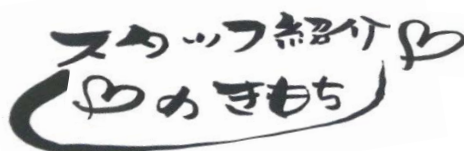
やきまんじゅう

福ら笑 新井





福ら笑勤務：萱 正博

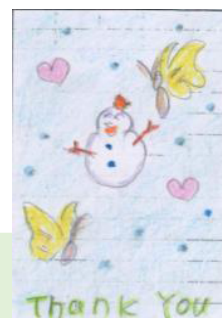


こんにちは。福ら笑で介護職員として勤務している萱（かや）正博と申します。

さて私は、当初本部で事務職として入社しました。その後、介護職員として利用者さんとコミュニケーションを取りながら日常生活を共に過ごしている中で、日々学ばせて頂いています。介護を行うことに、不安・戸惑いはありましたが、周りのスタッフに助けられながら早いもので5年が経ちました。

趣味はスポーツ観戦で、小学生の頃は西武ファン。ファンクラブにも入り友達と一緒に球場に観戦によく行っていました。今は子供がサッカーをやっているので、回数は減りましたがサッカー観戦と、休みの日が合えば子供のサッカーの試合へ応援に行くことが楽しみです。

今後とも宜しくお願い致します。



福わ家勤務：三平 峰子

こんにちは。福わ家の三平です。夫と3人の息子がいます。2人は結婚し3男も4月に就職しました。さて、母が亡くなった数年後の初冬に父も亡くなり吐く息が白くなる程寒い翌年の2月に庭で、どこからか白い蝶々が飛んできました。「こんな真冬に？エッ？」ビックリ！2月に蝶々を見るなんて生まれて初めての事でした。私はふっと以前にNHKで「亡くなった人は蝶々になり現れる」という番組を見たことを思い出し「あっ！父だ！」と確信しました。「会いに来てくれたんだ」と。そのうちにもう一匹蝶々が飛んできました。「母だ！」仲良く2人で会いに来てくれたんだ思い「みんな仲良く元気になっているよ。ありがとう。安心してね」と話かけました。そしてずっと消える様に飛んで行きました。真冬の蝶々は間違いなく父と母なのです。あの日から蝶々が来てくれると話しかけています。



介護保険のあいうえお



公表制度、正しくは介護サービス情報公表制度が、平成18年4月にスタートしました。サービスを利用しようとしている人の事業所選びを支援するために、全国21万ヶ所にお介護サービス事業所情報をインターネット等により、誰でも気軽に入手できる制度です。

福わ家 志賀